

未来につなごう エコアイランド佐渡

佐渡市の目指す脱炭素地域づくり
～環境にやさしい島・防災につよい島～



脱炭素先行地域



佐渡市長 渡辺 竜五

地域脱炭素フォーラム in 新潟 2025年11月6日

2022年「脱炭素先行地域」(第1回) 選定

脱炭素先行地域選定証

新潟県 佐渡市
新潟県

貴団体の提案は2050年カーボンニュートラル
に向けて地域の魅力と質を向上させる地方
創生に資する脱炭素の実現の姿を2030年度
までに示す優れたモデルであることから
脱炭素先行地域に選定しこれを証します

令和4年6月1日

環境大臣
山口 壯

Decarbonization Leading Area Certificate

Sado City, Niigata Prefecture
Niigata Prefecture

Your organization proposes an excellent model
which shows a path toward decarbonization by
FY2030 and regional revitalization. The proposal
will eventually contribute to attaining the
national target of carbon neutrality by 2050.

I hereby present your organization
with this certificate of recognition as a
Decarbonization Leading Area.

June 1st, 2022

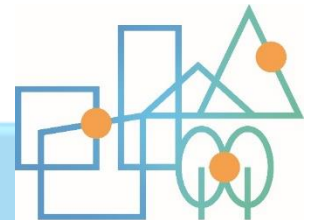
T. Yamaguchi

YAMAGUCHI Tsuyoshi
Minister of the Environment, JAPAN



地産地消エネルギーを活用した持続可能な島づくり

佐渡島のエネルギーについて『環境』と『防災』を柱に捉え、併せて様々な地域課題を同時解決する！



Decarbonization
Leading Area

佐渡市脱炭素に向けた取り組み 計画工程

		2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度	2029 令和11年度	2030 令和12年度
太陽光発電設備 【11,090kw】										
□1群：防災拠点 本庁・支所・SC 消防署など	18施設									
			16施設【完了】		本庁他1整備					
□2群：避難所 小学校関係	18施設									
			2施設【完了】	16施設	設計・整備					
□3群：避難所 中学校関係	18施設									
					18施設	設計・整備				
□市遊休地太陽光発電										
					設計・整備					
□EVステーション整備 □エネルギーマネジメントシステム整備										
				整備・調整						
目標値 (単位:Kw)	単年度	0	22.5	1254.2	566.5	3570	3309	—	—	—
	累計	0	22.5	1276.7	1843.2	5413.2	8722.2	—	—	—
バイオマス発電 【380kw】										
					設計・整備					
目標値 (単位:kw)	単年度	0	0	0	0	0	657	—	—	—
	累計	0	0	0	0	0	657	—	—	—
太陽光+バイオマス 合計							9379.2			

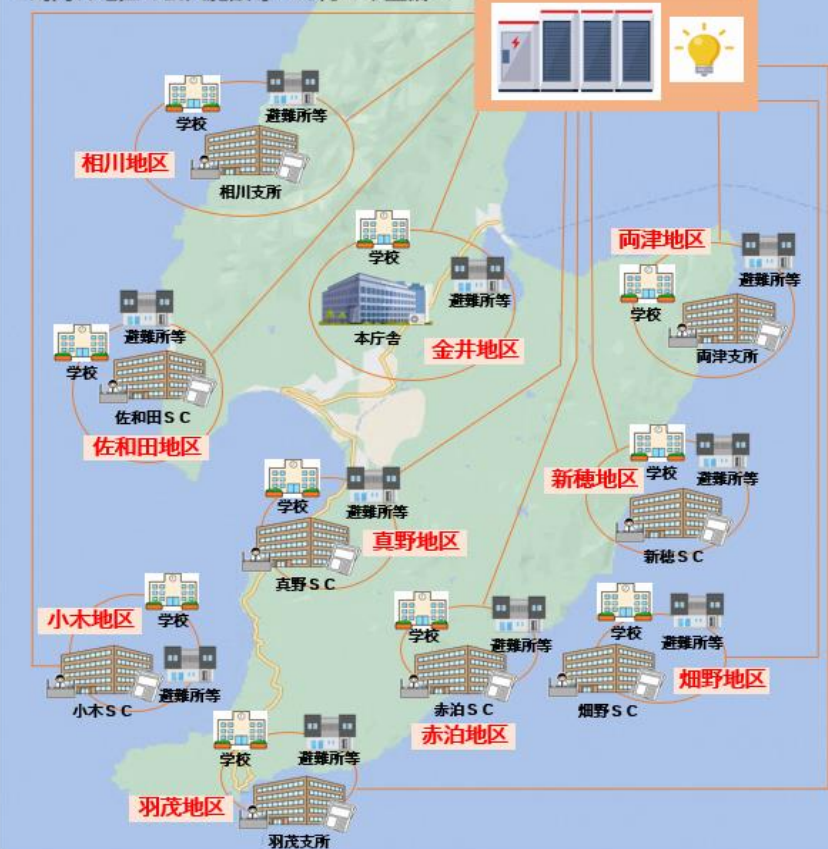
脱炭素社会に向けて ～ 新庁舎のZEB化と再エネ導入の推進 ～

佐渡市における脱炭素の取組

- エネルギーの島内循環
- 脱炭素と防災強化を同時に実現

- ①施設屋上・駐車場への再エネ整備（太陽光・蓄電池）
- ②遊休地等への再エネ整備
- ③エネルギーの一元管理
- ④公用車の電気自動車化 など

<島内10地区の公共施設等への再エネ整備>



※ZEB Ready取得 一次エネルギー消費量62%削減

市役所の消費電力を、島内で発電した電気で **100%** 賄うことが目標

ZEB庁舎へ

佐渡市役所<新庁舎>

令和5年10月竣工

<現庁舎>

令和6年3月末竣工



災害時には

庁舎電力に活用

+

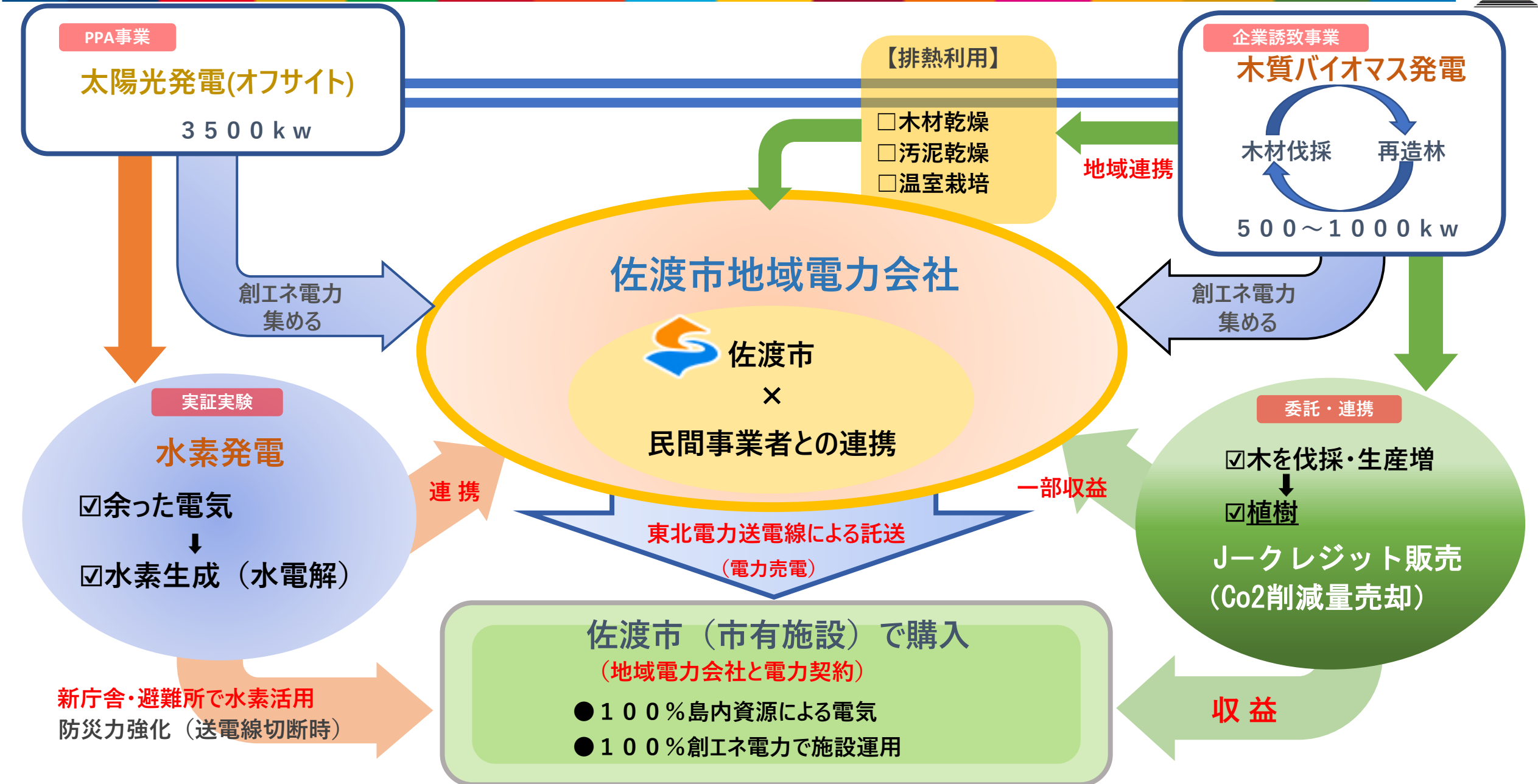
電気自動車に充電
必要な場所へ電気を供給

市役所庁舎屋上と公用車駐車場に
太陽光発電設備
1MWhの大型蓄電池を設置

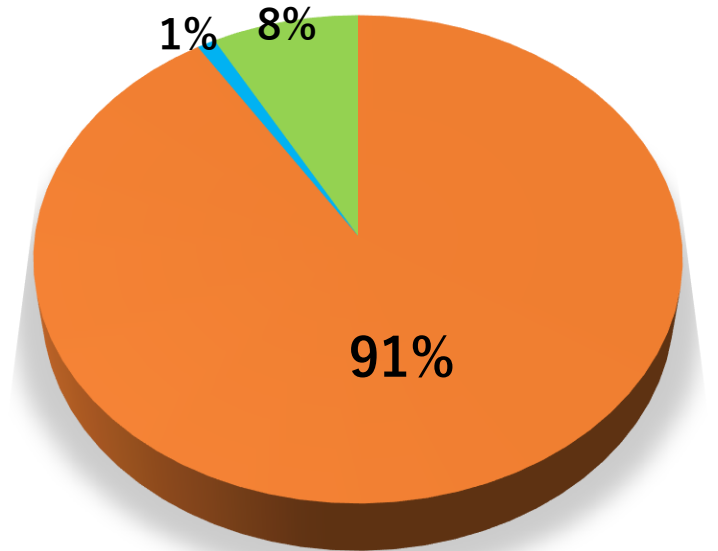


公用車のEV化と充電設備の整備

「脱炭素と災害に強い庁舎」を同時実現



佐渡市
電力供給力（kW）の割合
(令和6年2月)



■ 火力発電 ■ 水力発電 ■ 太陽光発電

現状の
島外流出資源額

9 5
億円

再生可能エネルギーの導入

< 太陽光発電 >

< 木質ペレットガス発電 >

< 木質バイオマス発電 >

島外流出資源削減額

7 億 5 千万円

～

1 1 億円

2030年まで

島外エネルギー資源流出額の削減